

キャラクター名
朝浜彼方(アハマ カタ)

プレイヤー名

シンドローム	ハヌマーン		ワークス	UGN支部長C	カヴァー	新人支部長
	ハヌマーン					
オプション			年齢	29歳(仮)	性別	男
覚醒	忘却	衝動	飢餓	初期侵食率	31	%
出自	天涯孤独	経験	純粋培養	邂逅	主人	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	29
肉体	2	0	0			2	行動値	9
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	9
精神	2	1	0	2		5	戦闘移動	14
社会	2	0	0			2	全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正									
白兵			射撃			RC			交渉		
回避			知覚			意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
サイレンの魔女(~59)	RC	5r		21		装甲無視、CR不可。
サイレンの魔女(~79)	RC	6r		21		装甲無視、CR不可。
サイレンの魔女(~99)	RC	7r		21		装甲無視、CR不可。
サイレンの魔女(~129)	RC	8r		24		装甲無視、CR不可。

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
スマホ	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費
Dロイス	P	N		
音無静音	P 庇護	N 不安		
甘流	P 庇護	N 不安		
灼影	P 好奇心	N 不信感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
サイレンの魔女	7	5	Xジャー	視界	シ-ン(選択)	対決	-	
効果: 射撃+SL*3、装甲無視、CR不可。								
マシラのごとく	7	5	Xジャー	-	単体	対決	80↑	
効果: 攻撃+SL*10判定D-5、シリ1回。								
疾風迅雷	2	3	Xジャー	-	-	対決	ピ17	
効果: ドツツ不可。シリ1回。								
さらなる波	7	2	Xジャー	-	-	対決	-	
効果: 組み合わせた攻撃力+SL*2								
蝙蝠の耳	★	-	Xジャー	至近	自身	自動	-	
効果: 10km以内のほぼ全ての音を聞く。								
真偽感知	★	2	Xジャー	視界	単体	自動	-	
効果: 声色から発言に嘘が無いか見抜く。								
彼方からの声	★	1	Xジャー	視界	効果参照	自動	-	
効果: SLkm先まで声を届かせられる。								
空の楽器	★	-	Xジャー	視界	効果参照	自動	-	
効果: 任意の音や声を再生できる。								
軽功	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 壁面や水面も走行可能。								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

事業場名 : コバ-ガル-ゲ-ディアズ-ネットワーク 烏兎支部
 事業者職名・氏名 : 支部長 朝浜彼方
 性別 : 男
 生年月日 : 198x年2月29日
 血液型 : O型Rh(+)
 身長 xx年度4/1 : 159cm
 体重 xx年度4/1 : 48kg

備考
 十五年前 (xx年度付) 町中にて気を失って倒れていた所を当時UGNチルドレンであった隊員(ロイス理解者)が保護。
 記憶を喪失しており、後の検査でハヌマーンのピュアブリード。それも超血統と呼ばれるものであることが判明。
 素性を特定できる物を所持していなかった為、名前と生年月日は本人が決めたものであり正確な物ではない。
 保護当時より外見的に成長しておらず、痩せる。太る。背が伸びるといった事象は十五年間確認されていない。
 ただし、爪が伸びる。傷が癒える。髪が伸びるといったことは発生する模様。
 xx年度の夏までは施設にて生活していたが、適正を認められ支部長が不在であった烏兎支部に支部長として派遣される。
 戦闘時と非戦闘時で能力の使用法が大きく違い。非戦闘時は遠方の集音、発声。自身の声色を変えたり、相手の声色から発言の真偽を見抜くことを得意とする。
 対照的に、戦闘時はただ周囲全域へ振動波による破壊を行い、攻撃範囲、威力共に凄まじい物である。
 ただしその際も、逆位相の振動波を発生させることで攻撃対象の取捨選択したり、瞬間的に連続して振動波を発生させ威力を増大させたりと細かい調整を行っている。
 以上のことから本来は技巧型であることが見受けられ、破壊力だけを見て高出力型と判断することの無いよう適正を計る際には注意が必要である。
 また、性格面にやや問題が有り自身を軽視する節がある。道化を演じることが多く、本音を漏らさないために信頼関係を築くには時間を要すると仮定した方がよい。